

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
成人看護学総論	1年次 後期	必修	講義	1単位（15時間）	坂本 優子 ※
授 業 概 要					
成人期にある対象の健康障害は対象本人への影響にとどまらず、家族や職場など対象を取り巻く環境に多大な影響を及ぼす。このことをふまえて、成人期にある人の健康の保持・増進することや、疾病の予防と健康障害からの回復の重要性と、それらを支える看護の役割や社会のしくみを学ぶ。					
到 達 目 標					
1. 成人期の発達段階の特徴と関連付けて、成人期の健康問題の特徴について述べる。 2. 成人期にある対象の健康を守るための社会のしくみを説明する。 3. 健康段階に応じた看護の特徴について説明する。 4. 成人期の対象の看護実践で用いられる代表的な看護理論を知る。					
実務経験のある教員					
大谷 佳奈：臨床経験をふまえて、成人期にある対象の看護について教授する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-8	1. 成人期の特徴（生涯発達論Ⅱの復習） 2. 成人看護の役割 3. 成人期にある対象の健康を脅かす要因と健康問題の特徴 4. 成人期にある対象の健康を守るためのしくみ 各種がん・生活習慣病の発症予防と重症化予防への支援など 5. 健康状態に応じた看護の特徴 1) 疾病予防の取り組みを促進する看護 2) 急性期にある対象の回復を促進する看護 3) 慢性疾患と共存する対象を支える看護 4) 障害をもつ対象とその生活を支える看護 ※終末期にある対象を支える看護はターミナルケア論で講義				坂本 優子 ※
学 習 方 法					
講義 グループワーク					
評 価 方 法					
科目修了試験・レポート等					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
[教科書] 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学〔1〕成人看護学総論 小松 浩子 他 著 医学書院					